4. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学の教育は、明治28年の学園創立以来、建学の精神「自立協同」に基づき、一人ひとりが自立し、協同して社会に貢献できる人材の育成をめざしています。

1 学部の求める人物像

- (1) 人間に対する深い思いやりなど豊かな心をもつ人
- (2) 旺盛な学習意欲があり、継続的な努力のできる人
- (3) 明確な目的意識をもち、自分の意見を発言する積極性がある人
- (4) 主体性をもって他者と協調・協力してあらゆる問題解決にあたり、関わりをとおして成長できる人

2 高等学校等で修得が望ましい内容

自分の考えを他者に伝える基本的な表現力を備えていること。

3 入学試験の基本方針

- (1) 教科の履修と達成度を直接測る一般選抜
- (2) 教科の履修と達成度に加えて、思考力・判断力・表現力等を測る学校推薦型選抜
- (3) 体験授業をとおして、多くを学び取る能力を測る総合型選抜入試体験型
- (4) 何かに挑戦した実績と、その発表をとおして表現力を測る総合型選抜入試自己アピール型
- (5) 継続的な努力のできる能力を測る総合型選抜入試課題提出型
- (6) 資格を踏まえ、より高度な内容を学ぶ意欲と能力を測る総合型選抜入試資格利用型

4 各学科・専攻の求める人物像

生活科学科		保育科	言語コミュニケーション学科	音楽科	商科
生活科学専攻	食物専攻				
(1) 感性が豊かで、表現することに強い興味・関心がある人 (2) パティシエとして創作の基礎とその美的センスを磨きたい人 (3) フライダルやデザインなどに興味・関心がある人	(1) 人とのつながりを大切にし、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人 (2) 健康や栄養、調理に興味・関心があり、食に関する学習に継続的に取り組むことができる人 (3) 各種資格取得に励み、食の専門家をめざす人	(1) 保育者をめざして努力できる人 (2) マナーを尊重し、他者とコミュニケーションをとりながら良好な人間関係を築くことができる社会性のある人 (3) 子どもの保育及び教育に関心をもち、子どもに対し豊かな感性と温かい愛情をもって接し、人のために役立ちたい人	(1) 観光ビジネス業界、航空ビジネス業界などに興味のある人 (2) 英語学習に興味のある人 (3) 文学・音楽・絵画・動画などを通じた異文化理解に興味のある人	(1) 音楽あるいは音楽療法に対する強い意欲と情熱を有する人 (2) 音楽あるいは音楽療法を深く学び、社会に貢献したい人	(1) 社会で必要とされる各種資格取得に励み、就職に活かしたい人 (2) 政治や経済などに興味・関心をもつとともに、自分の適性に相応しい進路を模索したい人 (3) 他者とコミュニケーションを図り、良好な人間関係を築くことができる社会性のある人

5. 学習成果

建学の精神「自立協同」を「自立とは考え抜く力、前に踏み出す力」、「協同とはチームで働く力」として定義し、次の内容を学習成果とする。

- ① 社会人として必要な知識を有している。
- ② 専門分野における知識・技能を習得している。
- ③ 習得した知識・技能に基づき、社会の課題解決に向けて、主体的に考え、計画し、実行に移すことができる。（自立：考え抜く力、前に踏み出す力）
- ④ 習得した知識・技能に基づき、他者と協力し、地域社会に貢献する意欲を持っている。（協同：チームで働く力）

生活科学科		保育科	言語コミュニケーション学科	音楽科	商科
生活科学専攻	食物専攻				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活に関する基礎的な知識を習得している。 2. モノづくりに関する基礎的な技能を習得している。 3. 自分の考えや表現したいものを創造し、発表することができる。 4. 習得した知識・技能を総合的に活用し、他者と協力し合って目的を達成することができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養と健康と食に関わる知識を獲得している。 2. 栄養士・食のスペシャリストとしての実践力を身につけている。 3. 習得した知識や技能をもとに思考・判断を行い、課題発見・解決をすることができる。 4. 協調性を持ち主体的な行動がとれる。 5. 向上心を持ち積極的に学び続ける姿勢を示すことができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会人として必要な教養を身につけている。 2. 保育に関する専門的知識・技能を習得している。 3. 豊かな感性や想像力、表現力を身につけ、他者と協働してよりよい保育を実践することができる。 4. 人間性と保育者としての専門性の向上を目指し、目的を達成することができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 言語に対する分析的な視点が形成され、文学・音楽・絵画・動画などを通じた異文化理解を深めている。 2. 論理的な読解の技術と対話型コミュニケーションの能力を通じ、相手を説得する表現能力が備わっている。 3. 意見・評価・批判の交換を通じてチームで働く力を身につけている。 4. 異文化の理解を通じ、将来的な職業生活・生涯学習に活かす素地を確立している。 	<p>●音楽療法コース</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幅広い教養を身につけ、芸術と科学の融合である音楽療法について理解し、人々の健康と幸せのために働くことができる。 2. 世界基準 (Global) の音楽療法を学び、地域 (Local) の高齢者のヘルスケアニーズに応えられる、“グローバル人材”としての能力を有する。 3. 高齢者を対象とした音楽療法について理解するとともに、他の専門職と協働する能力を有する。 4. 自らの関心や提議された問題について探索し、知識を得ること、またセラピーの実践を積み重ねることにより、学問において、また人間的に、生涯にわたって成長し続ける基盤を形成する。 <p>●演奏コース・ニューサウンドコース・総合音楽コース</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 音楽の歴史、理論、様式、体系を理解し、身につけている。 2. 上記1に則した演奏能力、創作能力を身につけ、自らの演奏や作品を確立することができる。 3. 上記2を基盤とし、合奏や合唱などのアンサンブルを通して、協調性、社会性を身につけている。 4. 専門分野のみならず幅広い教養を身に付け、音楽関係、教育関係、一般企業など様々な分野で活躍する能力を身につけている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会人としての礼儀やマナー、一般常識のほか、教養を身につけることができる。 2. ビジネスの現場で求められる技能や実践的能力を身につけ、自分の意見を表現することができる。 3. ものごとを自ら考え、状況判断をすることができる。 4. 社会の動向に関心を持ち、現状の把握や課題の探究をすることができる。 5. 意欲的に自分の役割を果たすとともに、向上心をもちつづけることができる。